



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive>

2022年
2・3月号
2022. 3.5 発行
第 240 号

新しい仲間



イスラ・サミール
(スーダン)
京都に住んでいます。
N3の勉強をしたいです。

退会のお知らせ



池内きさら さん



大谷愛香(まなか)さん



昨年7月に入会していただきました。この度、大学を卒業してそれぞれの進路に旅立たれます。池内さんはタイの日本語学校に赴任されるそうです。オリーブでの経験が何らかの形でお役に立てばうれしいですね。

中川先生のへんてこ日本語

ギョテとはおれのことかと…

137



映画の話題でプレゼンをしていた中国の学生が「くるざわあかり」と言った。「黒沢明」のことだろうとすぐに分かったが、「黒沢明」は中国でも知られているものの、漢字を見たり、中国語読み(Hei Ze Ming)を聞いたりすると分かる。「くるざわあかり」と聞いても分からないことが多い。

反対に漢字名を日本読みされても、中国人には分からないだろう。筆者の大学では、留学生の名前はすべて、日本式読み方のカタカナで表記される。王(Wang)さんは「オウ」さんになるので、二つの名前を使い分けなければならない。学籍簿にはカタカナで名前が表記され、試験やレポートでは、学生は漢字表記を使うことが多いので、二つの名前を照合するのにひと苦労する。

筆者の名前は「中川」で、名簿などでは、あいうえお順に並べても、アルファベット順に並べても、真ん中より少し後ろに記されるが、中国の学会に参加した際、参加者名簿を見ても名前が出てこない。せっかく申し込んで、参加費も払ったのにと思って、よく探したら、いちばん最後にあった。Zhongchuan だから最後の方になってしまう。欧米人の名前でも、会社名でも、カタカナで表記すると、音からは別人物のような印象を受ける。ドイツの文豪 Goethe は、ギョテかグーテか、グーテと呼んでも、いったい「どいつ」のことかと振り向いてくれない。

マクドナルドか、麦当劳か、McDonald か、
表記や音が変わっても、味には変わりはないだろうか？空腹が満たされれば、それでよい

京都外国語大学 日本語学科教授 中川 良雄



日本語専攻ツアー 第2弾！！

学習者からの文化紹介をご紹介します！

みなさんこんにちは！桑原葵です。

前回私が書かせていただいた日本語専攻ツアーについての記事を覚えていただいているでしょうか？
今回も前回に引き続き、日本語専攻ツアーについてご紹介したいと思います！

もう一度日本語専攻ツアーについて簡単にご説明しますと、日本語専攻ツアーは私の大学の日本語専攻が独自に開催しているプログラムです。約2週間、海外の日本語教育機関を訪問し、現地で日本語を学んでいる学生と交流します。

前回は私達日本人の文化紹介、特にスキット(教科書に載っていない日本文化を紹介する短い劇)についてご紹介しました。

今回は日本語専攻ツアー第2段として私が大学一年生のときに参加したツアー(タイ・ミャンマー編)の日本語学習者からの文化紹介についてご説明したいと思います！

訪問した日本語教育機関によって異なるのですが、学習者からの文化紹介としては以下のようなものがあります。

- ・エクスカージョン
- ・ホームステイ
- ・民族衣装の紹介
- などなど…

それぞれご説明します！

エクスカージョンは学習者が街を案内してくれたりみんなで観光地を訪れたり…遠足のようなものです。

タイでは夜の屋台や寺院、デパート、マーケットなど観光地に連れて行ってもらいました。
ミャンマーではパゴダと呼ばれる仏塔が有名で、様々なパゴダを案内してもらいました。

日本語を勉強し始めた高校生に案内してもらったときにはみんなで協力して一生懸命私たちに日本語で説明してくれるのがとても嬉しかったです。

ホームステイではタイの高校生のお家に日本人一人ずつ一泊させていただきました。

私はホームステイが初めての経験だったため少し緊張しましたが、学習者のご家族も暖かく迎えてくださりタイでの家庭料理や生活を楽しむことができました！

民族衣装はミャンマーの大学で紹介してもらいました。

ミャンマーの民族衣装はロンジーと呼ばれ、布を腰に巻いてロングスカートのようにして履きます。

私は民族衣装を集めることが趣味なので、市場でロンジーを購入しました笑
着る場所がなく一度も着られていませんが、いつか着る機会があると信じています…。

以上が学習者からの文化紹介でした。

タイの寺院「ワットロンケン」



タイの屋台 今では考えられないほど賑わっていますね…



ツアーでは基本的に使う言語は日本語で、と言われていましたが(学習者の勉強のためにも)、「おいしい」ってタイ語でなんて言うの?と聞くと学習者は喜んで教えてくれるのでそこで距離が縮まることもあります。

日本の文化を知ってもらうだけでなく、学習者のみなさんの文化を知ろうとする姿勢もとても重要だと感じます。

最後にツアーで大切にされていることを皆さんにお伝えしたいと思います!
それは「現地の生活をする事」です。

タイでトゥクトゥクに乗ったりミャンマーで寝台列車に乗って移動したり…公共交通機関を使うことも現地の生活をする事の一つです。



ミャンマーの寝台列車

最も印象的だったのは、タイとミャンマーの国境を陸路で越えたことです!
旅行で行っていたら絶対にできないような経験をツアーではすることができました。

時に過酷なこともありましたが、今ではいい思い出となっています笑

2回に渡ってみなさんに日本語専攻ツアーについてご紹介してきました。

少しでもみなさんに楽しんで読んでいただけていたら幸いです。



タイとミャンマーの国境 橋を渡るだけですが雰囲気が突然変わったので驚きました…

またみなさんのご経験もお聞きしたいです!
引き続きよろしくお願ひいたします。

中川先生のへんてこ日本語

138

カセットテープ

カセットテープを買いに量販店に行ったのだが、探せど探せど見つからない。CD-ROMやDVD-ROMなら、様々なメーカーのものが山ほどある。確か2、3年前までは、カセットテープもMDも山積みされていたのに。しかたがないので店員さんに聞くと、住処を教えてくださいましたが、DVDの山の麓に肩身が狭そうに鎮座していた。

「今どき?」と思われるかもしれないが、インタビュ等の録音データを文字起こしする際、少しだけ戻って聞き直すのにとっても便利なため、お稽古用のカセットとともに重宝している。

そう言えば、カセットテープは、マッチとともに『みんなの日本語』から姿を消した。7、8年前に中国へ行った時、「アナと雪の女王」の中国語版CDがほしくて、案内役の学生にCDショップへ連れて行ってもらった。ところがそこには、CDやDVDなんて、1枚も置いていなかった。すでにスマホやMP3などでダウンロードし、個人で楽しむのが当たり前になっていた。

かつてデータを保存したFD(フロッピーディスク)は、今も健在なのだろうか。ビデオテープを見たくても機械がない。筆者が勤務する大学の、ある教室には黒板もホワイトボードもスクリーンもない。パソコン画面を壁に投影したり、紙に字を書いて、それをOHPのような機械を介して、壁に投影したりする。うまく映るかどうか、まさに紙(神)のみである。先生は座ったまま授業をすることが多くなり、黒板に字を書いたり、身振り手振りを交えたりしないため、説得力に欠けてしまう。なんとも奇怪な機械だ。

メディアの進化は恐ろしい。その進化についていけない筆者のような者は、自然淘汰されていくのだろうか。

京都外国語大学 日本語学科教授





先月の活動(1、2月)

日本語教室 1/8(M), 15, 22, 29 (4回)
 2/5, 19, 26 (3回)
 1/16 (日) BNNスピーチ大会準備会 (豊田)
 2/27 (日) BNNスピーチ大会準備会 (豊田)

● () 内は参加者、または 参加予定者。敬称略



参加人数(2、3月)

	1/8	1/15	1/22	1/29	2/5	2/19	2/26
学習者	31人	15人	4人	2人	5人	4人	10人
先生	24人	15人	7人	2人	3人	5人	9人



お知らせ

日時: 2022年3月6日(日) 13:00~16:30
 場所: 草津市草津アミカホール
 〒525-0034 草津市草津3丁目13-30 ☎ 077-561-2345
 入場無料
 第18回 びわこ日本語ネットワーク(BNN) 外国人による日本語スピーチ大会
 つたえたい 私のおもい
 お問い合わせ: びわこ日本語ネットワーク事務局 ☎: 077-523-1061 e-mail: bnn.biwako@gmail.com



今月の活動予定 (3月)

日本語教室 3/5, 12, 26, (3回)
 (3月3日現在、実施はグループ判断)
 3/6 (日) BNN日本語スピーチ大会



会員の動き (1,2月)

〈入会〉〈休会〉なし

〈退会〉池内きさらさん

大谷 愛香さん

詳しくは一面に載せました。

日本語スピーチ大会(3月6日草津アミカホール)は感染対策等に充分配慮したうえで予定通り開催されます。進行もほぼ例年通り13時開始16時過ぎに閉会の予定です。今回はオリーブの地元草津での大会となります。一人でも多くの方々に参加・・・と申し上げたいところですが、諸情勢から皆さまの自己判断で、ということをお願い致します。(残念ながら、今回はライブ配信は行われません)(豊田)オリーブからは、ラヤーン・ハーミド・アレキバートさん(スーダン)が参加されます。



日本語能力試験 12月実施

N3 合格 トウアンさん(ベトナム)
 コロナによる休講で合否状況がわからない学習者さんもあるので、わかり次第掲載します。



編集後記: 新型コロナ感染拡大の中で

新年を迎えたあたりからのオミクロン株による感染者拡大を受けて、教室の運営をどうするかを1月に協議しました。今回は、滋賀県がまん延防止措置を要請しない状況の中で判断に迷いましたが、下記のような結論に達しました。

1. 1月22日以降の教室運営は、グループ判断によって決める。新規や見学者は受け付け中止する。
2. 通常の運営に戻すのは周囲の京都、大阪の蔓延防止措置が解除、かつ滋賀県の感染者も減少してからを目安に。

これは2月20日の京都大阪のまん延防止措置延長にともない、当面3月6日まで延長されました。今後のためにここに記録しておきます。いまだ、滋賀県の新型コロナ感染者は多い状況ですが、少しずつ教室参加グループが増えてきました。早く全面再開されることを祈ります。(フクイ)